

普及センターNews No.192

海部農林水産事務所農業改良普及課 津島市西柳原町1-14 〒496-8532 ☎ 0567-24-2111(代表)

FAX 0567-25-8943

スマート農業を学ぶ / スマート農業に取り組む

ロボット技術や情報通信技術（ICT）などを活用して、省力化・高収量や高品質生産等の実現を推進する新たな農業である「スマート農業」。農業改良普及課は、水田の水管理の自動化やトマト・イチゴの環境制御技術の確立を目指し、ICTの利活用を支援しています。今回は「スマート農業」に関する海部地域での活動状況を紹介します。

学ぶ

海部農業経営者の会

海部地域の農業経営士で組織する「海部農業経営者の会」は、平成30年8月7日にあいち海部農協北部営農センターで、名古屋大学大学院の西内俊策助教を招いて研修会を開催し、会員、市町村職員など45名が参加しました。

西内助教からは、スマート農業の現状と将来性について、収穫ロボ、クラウドサービスなど具体的な事例紹介がありました。また、「スマート農業は、機械・装置による労力の軽減だけでなく、環境情報や生体情報を元に管理方法を改善するものである。自身の経営の記録は、経営改善に最も役立つ情報であり、記録することがスマート農業の第一歩。」と強調されました。



西内助教の講義

取り組む

トマトICT研究会

「トマトICT研究会」は、光合成促進機（炭酸ガス発生装置）と環境モニタリング機器「あぐりログ」を導入し、施設内環境改善に取り組む農家11戸で構成され、研究会活動を行っています。

平成30年8月29日の第1回研究会では、「あぐりログ」から得られた施設内環境データ及びトマトの生育状況の調査結果について農業改良普及課から情報提供し、討議しました。

会員からは、「自分のハウスの温度が他の会員と比べて常に低い。換気の設定を変えた方が良いか？」や、「CO₂濃度をどのくらいにするのが生育にとって良いのか？」といった質問があり、施設内環境の改善に繋がりました。生育状況の調査結果については、「今の調査項目に葉色や葉の大きさも加えたらどうか？」という意見があり、日頃会員が生育判断に使用している項目を追加して調査することになりました。

また、イチゴ、ミニトマトでもICT研究会として活動しており、農協等と協力して生産性向上の支援を行っています。



「あぐりログ」でモニタリングされた施設内環境

農業者組織の活動

海部地域では農業経営士、青年農業士、女性農業者、若手農業者による団体が組織され、積極的な活動を行っています。その中から、「海部4Hクラブ連絡協議会」及び「農村輝きネット・海部」の活動を紹介します。

4Hクラブ員、農業経営を真剣に考える

海部4Hクラブ連絡協議会

海部4Hクラブ連絡協議会は、自らの将来の農業経営を真剣に考えるため、平成30年7月31日に研修会を開催し、11名が参加しました。

研修会では、(株)田口農園の田口社長を招き、経営移譲に合わせた改善の取組について講演をいただきました。また、クラブ員は、自身の農業経営の現状と課題を把握して改善点を見つけ出すための「経営分析シート」を作成し、グループで意見交換を行いました。



「経営分析シート」の記入

意見交換では、「どんな経営を目指すのか見極めることが大事」、「我が家の経営状況をしっかり把握することが必要」などが報告されました。

今回の研修は、若いクラブ員が自身の農業経営を真剣に考えてみる良い機会となりました。

備蓄食品をおいしく調理

農村輝きネット・海部

農村輝きネット・海部は、平成30年7月19日に、ローリングストック法（非常食を定期的に飲食し、使用した分を補充する備蓄方法）の実践に向けて備蓄食品の調理を学ぶために講習会を開催し、20名が出席しました。

講習会では、輝きネット・あいちの技人の野口ゆきゑ氏らの指導により、アルファー化米やフリーズドライした米、缶詰、乾パン、乾物野菜等を用いて、天津飯、ヨーグルトで戻した野菜の切り干し、乾パンを利用したコーヒーゼリーの3品を調理しました。

試食後には「備蓄食品も手を加えれば美味しくなる」、「定期的にチェックし、活用することが大切」などが聞かれ、会員の技術の向上と防災への意識が高まりました。



備蓄食品を利用した献立

農村輝きネット・海部は、平成26年度にも、防災に役立つ技術として古新聞紙での炊き出しを学んでおり、地域の防災講習などの場で実践しているグループもあります。

平成30年度のセミナー等のご案内

農業改良普及課では、新規就農された方及び女性農業者を対象としたセミナーを開催しています。今後の予定は次のとおりです。ぜひご参加ください。

セミナー名	農業基礎講座	ヤングミセスセミナー
対象者	就農3年目までの農業者等	概ね45歳未満の女性農業者
内容	第2回 期日：10月15日（月） 場所：JAあいち海部南部営農センター 内容：農業機械の基礎 ～管理機、トラクター、刈払機の安全使用とメンテナンス～ 農作業事故防止	第3回 期日：11月下旬 内容：病虫害防除の基礎
	第3回 期日：10月15日（月） 場所：JAあいち海部南部営農センター 内容：農業機械の基礎 ～管理機、トラクター、刈払機の安全使用とメンテナンス～ 農作業事故防止	期日：1月16日（水） 場所：JAあいち海部北部営農センター 内容：海部地域の歴史を食生活から学ぶ

※内容等は今後変更する可能性があります。詳細は農業改良普及課にお問い合わせください。